

争議(惨敗)陽田川製鉄所の争議は新議会の應援したから敗れた。川崎富士紡争議は総同盟が行ったから敗れた。と云う嘘をまいた。

(1) 富士紡産た工場(も同様)に工場の争議は、(2) 陽田川争議の休戦宣言は、(3) 総同盟の部、(4) 会長鈴木文治を筆頭に総業破りの陰謀会を組織し、(5) 記事を記してある、右は総業破りの陰謀会に非下して、(6) 工組合向島第一支部の究会式であつた、我日本労働総同盟は、(7) 改訂の二屆めには、(8) 資本家と抗争する、(9) 昨年三月より十月迄、(10) 争い、(11) 敵を指導し之に参加せる人員四萬二千四百七拾五人、(12) の三以上を占めて居り、(13) 是かために、(14) 年敵に投せられたる者百六十八名、(15) 然し下り我等は飽く迄日本の国情産業事情に三脚せる、(16) 健全なる組合運動を進めるものであつた、(17) 今後共評議会の如き、(18) の運動精神は徹底的に排斥するものがある、(19) 労働組合は、(20) 公明正大つたけりれば、(21) 陰險な策略を弄しては、(22) 労働者は、(23) 空々たる労働総同盟の傘下に集まれ。

日本労働総同盟  
 東京鐵工組合